

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	競技会における陸上競技者のパフォーマンス分析
倫理審査委員会承認番号	2024-019
研究開始日	2024年10月8日
研究終了日	2029年3月31日
研究目的	日本陸上競技連盟（以下、JAAFと言う。）、ワールドアスレティクス（以下、WAと言う。）もしくは国際オリンピック委員会（以下、IOCと言う。）が主催する競技会において得られた映像や走速度データを活用し、競技会に参加した陸上競技者のパフォーマンスの特徴を明らかにすることを目的としています。
研究対象者	JAAF、WA、IOCが主催する陸上競技会に参加した陸上競技者
研究概要	JAAFとJISSが競技会で取得した情報（ビデオカメラ映像、レーザー型走速度計測データ、主催者から公表される公式競技記録および公式分析データ）を用います。競技動作、移動速度、競技戦略（レースペース配分や集団における位置取りなど）などの視点から、性別や競技水準別でのパフォーマンス比較、競技パフォーマンスの決定要因の検討、世界一流競技者のパフォーマンスの特徴に関する検討および日本人競技者との比較、パフォーマンスの経年的変化とその要因に関する検討を行います。分析および研究成果の公表は、分析対象となる競技会主催者（JAAF、WA、JOC）の承認、もしくは分析対象となる競技者個人の承諾のもとで実施します。対象競技会の前後において実施されたJISSフィットネスチェックに参加した分析対象者に関しては、競技パフォーマンスとフィットネスとの関係性についても検討を行います。
研究に用いる情報の種類	競技会において撮影された映像、レーザー式走速度計測装置によって計測された走速度データ、競技記録、公式分析データ、フィットネスチェックで取得されたデータ、競技者の年齢、性別、競技種目名
情報の提供先	日本陸上競技連盟・強化委員会および科学委員会
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	本研究の資金源は、JISS内予算です。 本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	松林武生／スポーツ科学研究分門
共同研究者	景行崇文／スポーツ科学研究部門 牧野瑞輝／スポーツ科学研究部門 後藤晴彦／スポーツ科学研究部門 小泉潤／スポーツ科学研究部門 杉田正明／日本陸上競技連盟科学委員会委員長 高松潤二／日本陸上競技連盟科学委員会副委員長 森丘保典／日本陸上競技連盟科学委員会副委員長 三浦康二／日本陸上競技連盟科学委員会幹事 丹治史弥／日本陸上競技連盟科学委員会幹事 高橋恭平／日本陸上競技連盟科学委員会委員 山中亮／日本陸上競技連盟科学委員会委員 貴嶋孝太／日本陸上競技連盟科学委員会委員 小山宏之／日本陸上競技連盟科学委員会委員 瀧川寛子／日本陸上競技連盟科学委員会委員 荻山靖／日本陸上競技連盟科学委員会委員 大沼勇人／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 柴山一仁／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 杉本和那美／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 関慶太郎／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 土橋康平／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 佐藤公一郎／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 柴田篤志／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 杉浦澄美／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 加藤忠彦／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 山本大輔／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 前田奎／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 佐藤高嶺／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員 高橋直己／日本陸上競技連盟科学委員会協力班員
問合せ先	松林武生・スポーツ科学研究部門・03-5963-0231・ takeo.matsubayashi@jpnспорт.go.jp